

議会だより

令和8年
第84号
2月13日発行

中学校統合再編

臨時号



学校設置条例改正議案について、投票による表決をする議員

Contents

- 新中学校を鷹巢中に統合再編 ②
- 「議案第13号 学校設置条例」に対する附帯決議 ③
- 特別委員会委員長報告、物価高騰対策補正予算可決 ④

学校設置条例改正案 可決

新中学校を鷹巢中に統合再編

令和8年第1回長島町議会臨時会が、1月26日から30日まで開かれた。本島地区の4中学校を1校に統合再編し、鷹巢中学校に新設校を開設する「議案第13号 長島町立学校設置条例の一部を改正する条例について」が上程され、30日の最終本会議で記名投票による採決の結果、**賛成9、反対4**の賛成多数で可決した。

また、追加日程で議員発議として、『長島町立学校設置条例の一部を改正する条例について』に対する附帯決議について「が提出され、全会一致で可決した。

反対討論

○竹山 司郎
騒音が出ないように工事することは絶対できない。人口減少を見据え、小中一貫の学校作りをすべき。

○上筋 睦雄
なぜ今上程したのか。教育問題を政治に利用している。否決し、政治的駆け引きをせず、学校問題を解決すべき。

◇議案に対する討論

賛成討論

○兒玉 誠
中学校の統合再編について足踏みをしていると、町および教育委員会が、次の対策を取れなくなることを危惧している。速やかに教育環境全体を整えていくべきである。

○上平 重
人数が足りず部活動ができて足踏みをしていると、町および教育委員会が、次の対策を取れなくなることを危惧している。速やかに教育環境全体を整えていくべきである。

○小田 勝志
長い間、教育環境整備に取り組まなかった責任は我々にもあり、この機を逃せば、将来への希望は持てない。一日でも早く統合再編を進めるべきである。

議席番号	氏名	賛否
1	上平 重	賛成
2	中浦 雅彦	賛成
3	楠元 康博	反対
5	池田 安彦	賛成
6	兒玉 誠	賛成
7	二階堂 猛	賛成
8	竹山 司郎	反対
10	上筋 睦雄	反対
11	邑山 初徳	賛成
12	浦 弘成	賛成
13	古田 一博	反対
14	林 義明	賛成
15	小田 勝志	賛成

本会議採決結果【賛成9・反対4】

林誠治議長は、表決には参加しない。

「議案第13号 学校設置条例」に対する

附帯決議

全会一致で可決

中学校設置条例の一部改正について、町議会の見解として、学校統合は次世代を担う子どもの教育条件を、よりよいものにすることを前提に行われるべきで、統合後の学校における教育環境の整備を十分に図る必要がある。今後の事務の執行にあたって、次の7つの事項を確実に実現されることを強く求める議員発議による附帯決議を全会一致で可決した。



議員発議の附帯決議を全会一致で可決

のない対策を講じること。

上記、決議する。

令和8年1月30日

長島町議会

①スクールバスの運行について、住民説明会等で保護者への不安解消が払拭されていない。今後、町長部局と教育委員会が連携し、運転手及びスクールバスの運行方針を定め、地域住民並びに保護者に周知すること。

②新たな中学校の校舎改修については、事故、怪我の防止策は必須事項であるが、騒音等による授業への影響が生じることがないように、生徒へのストレスフリーを図ること。

③閉校する中学校区では、地

域コミュニティに一定の「痛み」を与えるため、学校跡地の活用は町長部局と教育委員会が連携し、地域施設としての役割を持つ活用など地域住民と十分に協議すること。

④今後、学校教育の保障と学習の場としての機能を高めることを第一に、教員配置に関し、必要な教科の教職員免許を有する教諭を確保すること。また、多くの種目、多くの人数でできる部活動の充実を図ること。

⑤本町の教育基本理念に基づ

き、「夢と活力のある」新中学校として、校名・校章・校服の選択肢等、広く町民の意見を聴取し決定すること。

⑥今後、少子化が急激に進むことが予想されるなか、小学校の校舎建て替え問題も含め、早急に小学校統合整備基本計画（案）を策定し、保護者及び町民の理解を得ること。

⑦学校統合再編の時期を見据え、鷹巢地区体育施設（体育館、プール、武道館等）の設備の充実を図り、学校教育に影響

附帯決議とは？

町長から提案された予算や条例などの議案に対して、その執行にあたっての議会としての要望や意見等をあらわすもの。法的な拘束力はないが、町長は、この要望や意見等を尊重する政治的・道義的な責任を負う。

議案第13号 賛成多数で

「可決すべきものと決定」

第1回臨時会で学校統合再編調査特別委員会（林義明委員長）に付託された「議案第13号 長島町立学校設置条例の一部を改正する条例について」、1月27日に第13回同特別委員会を開き、全委員出席のもと、町長、教育長及び各担当課長の説明を求め、審査した。起立による採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定した。

主な内容は次のとおり。

▼賛成意見

○長島高校跡地が否決になってから10年以上経過している。子どもたちのことを考え、早く統合再編すべき。

○これ以上先延ばしはできない。色々な意見があるが、今回の上程は教育委員会としての決定事項であるので、賛成。

○経費削減の意味でも鷹巣中学校に賛成。

○賛成であるが、議会の責任として、今後の状況を見ている必要があるため、附帯決議を付すべき。

▼反対意見

○改修工事の騒音の中、子どもたちを学ばせるのか。長島高校跡地に新しい校舎を建てて新しい学校でスタートするべきだ。

○保護者からは、新しい学校を作ってほしいという意見が多い。保護者の意見が1番大事。

○小中一貫校を見据えた学校を作るべき。鷹巣中学校は敷地が狭い。

物価高騰対策補正予算可決

家計・事業者の負担軽減へ

第1回臨時会では、令和7年度一般会計補正予算（第7号）は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業や人事院勧告に伴う人件費補正など3億3899万1千円を追加し、総額127億4529万8千円となった。

このほか、給与条例の改正や、5特別会計と3公営企業会計に係る補正予算など原案のとおり可決。衆議院議員選挙等の費用を追加した一般会計補正予算（第6号）を専決処分したことが報告され、承認した。

令和7年度補正予算の主な事業費

(単位：千円)

○一般会計（第6号）（専決処分）

衆議院議員選挙等費用……………15,767

○一般会計（第7号）

物価高騰対策生活者支援給付金事業……………44,398

プレミアム付き商品券発行事業……………96,100

物価高対応子育て応援手当支給事業……………33,530

肥料価格等高騰対策支援事業……………26,907

漁業者燃油価格等高騰対策支援事業補助金

……………13,000

介護施設等物価高騰対策支援事業補助金……………9,170

大島加世堂線交付金事業費……………30,000

長島港浜漕地区事業費……………30,000

※以下の会計は、人事院勧告に伴う人件費補正

○国民健康保険特別会計（第4号）

○国民健康保険診療施設特別会計（第3号）

○へき地診療施設特別会計（第2号）

○介護保険特別会計（第3号）

○観光施設特別会計（第3号）

○水道事業会計（第3号）

○簡易水道事業会計（第1号）

○集落排水事業会計（第2号）

